

別紙1 倉敷市職員定期健康診断等実施会場・実施時期

機構改革、庁舎再編、災害等により、実施会場・実施時期が変更になる場合がある。

定期健康診断・特殊健康診断・感染症対策健康診断

番号	会場名	所在地	実施時期	特殊・感染(※1)
1	本庁	倉敷市西中新田640	6～7月	感染 特殊(1回目)
			11～12月	特殊(2回目)
2	児島支所	倉敷市児島小川町3681-3	6～7月	感染
			11～12月	
3	玉島支所	倉敷市玉島阿賀崎1丁目1-1	6～7月	感染
			11～12月	
4	水島支所	倉敷市水島北幸町1-1	6～7月	感染
			11～12月	
5	庄支所	倉敷市上東756	6～7月	
6	茶屋町支所	倉敷市茶屋町2087		
7	船穂公民館	倉敷市船穂町船穂1697		
8	真備支所	倉敷市真備町箭田1141-1		
9	保健所	倉敷市笹沖170		感染 特殊(1回目)
10	ライフパーク倉敷	倉敷市福田町古新田940		
11	倉敷消防署	倉敷市白楽町162-5		
12	児島消防署	倉敷市児島小川1丁目1-17		
13	玉島消防署	倉敷市玉島八島856-1		
14	水島消防署	倉敷市水島北幸町4-1		
15	水島環境センター	倉敷市水島川崎通1丁目1-110		
16	倉敷環境センター	倉敷市白楽町424		
17	玉島環境センター	倉敷市玉島乙島8255-49		
18	倉敷市立短期大学	倉敷市児島稗田町160		
19	東部埋立事業所	倉敷市二子1917-4		
20	環境監視センター (※2)	倉敷市水島東千鳥町1-50	6～7月	特殊(1回目)
			11～12月	特殊(2回目)
参考	水道局(※3)	倉敷市西中新田640	6～7月	
参考	ボートレース児島 (※3)	倉敷市児島元浜町6-3	6～9月	

※1 特殊健康診断、感染症対策健診は定期健康診断時に同時に実施(原則、上記表右端の「特殊・感染」の記載がある会場で実施)。本庁、保健所、児島・水島・玉島支所での実施が基本となるが、これら以外の会場での実施もありえる。

※2 環境監視センターでは定期健康診断は実施しない。特殊健康診断のみ実施。

※3 水道局、ボートレース児島は、それぞれの管理者が受託者と別途個別に契約を締結した場合に実施。

雇入時健康診断

番号	会場名	所在地	実施時期
1	本庁	倉敷市西中新田 6 4 0	4 月, 1 1 ~ 1 2 月, 1 月
2	倉敷消防署	倉敷市白楽町 1 6 2 - 5	1 月 (※ 1)

※ 1 1 月は特定業務従事者健康診断、感染症対策健康診断と同時に実施

特定業務従事者健康診断

番号	会場名	所在地	実施時期
1	倉敷消防署	倉敷市白楽町 1 6 2 - 5	1 回目 : 6 ~ 7 月 (※ 1)
2	児島消防署	倉敷市児島小川 1 丁目 1 - 1 7	2 回目 : 1 1 ~ 1 月 (※ 2)
3	玉島消防署	倉敷市玉島八島 8 5 6 - 1	
4	水島消防署	倉敷市水島北幸町 4 - 1	

※ 1 1 回目は定期健康診断と同時に実施。

※ 2 1 月は雇入時健康診断、感染症対策健康診断と同時に実施

胃がん検診

番号	会場名	所在地	実施時期
1	本庁	倉敷市西中新田 6 4 0	1 0 ~ 1 2 月

大腸がん検診（会場では検査キットの回収のみ実施）

番号	会場名	所在地	実施時期
1	本庁	倉敷市西中新田 6 4 0	1 1 月
2	児島支所	倉敷市児島小川町 3 6 8 1 - 3	
3	玉島支所	倉敷市玉島阿賀崎 1 丁目 1 - 1	
4	水島支所	倉敷市水島北幸町 1 - 1	
5	真備支所	倉敷市真備町箭田 1 1 4 1 - 1	

情報機器作業健康診断

番号	会場名	所在地	実施時期
1	本庁	倉敷市西中新田 6 4 0	1 0 ~ 1 2 月
2	児島支所	倉敷市児島小川町 3 6 8 1 - 3	
3	玉島支所	倉敷市玉島阿賀崎 1 丁目 1 - 1	
4	水島支所	倉敷市水島北幸町 1 - 1	

石綿健康診断

番号	会場名	所在地	実施時期
1	本庁	倉敷市西中新田 6 4 0	1 回目 : 8 月 2 回目 : 2 月

結核検査

番号	会場名	所在地	実施時期
1	検査対象者が生じた際に倉敷市と受託者で協議のうえ決定する。		

保健指導

番号	会場名	所在地	実施時期
1	本庁	倉敷市西中新田 6 4 0	1 2 月

< 参考 >

特殊健康診断（特定化学物質健康診断）（※ 1）

番号	会場名	所在地	実施時期
参考	片島浄水場	倉敷市片島町 1 0 0 0	1 回目：6 ～ 7 月 2 回目：1 1 ～ 1 2 月

※ 1 水道管理者が受託者と別途個別に契約を締結した場合に実施。

別紙２ 検査項目及び予定人数

健康診断名	検査項目	予定延べ人数 (金額算出用)
定期健康診断 雇入時健康診断 特定業務従事者 健康診断	問診（既往歴、業務歴の調査、自・他覚症状の有無）、内科診察	3, 0 0 0 人
	身体計測（身長、体重、BMI、腹囲）	
	視力検査	
	聴力検査（オーディオメーター）	
	雇入：1000/30, 4000/30 定期・特定：1000/30, 4000/40	
	血圧測定	
	貧血検査（赤血球数、血色素量、ヘマトクリット）	
	肝機能検査（AST（GOT）・ALT（GPT）・ γ -GTP）	
	血中脂質検査（HDL-コレステロール、LDL-コレステロール、中性脂肪（TG））	
	血糖検査（随時血糖、HbA1c）	
	尿検査（尿蛋白、尿糖）	
	心電図検査	
	腎機能検査（クレアチニン、eGFR、尿酸）	
	個人票証明	
	胸部エックス線検査（直接撮影 デジタル方式に限る）	2, 6 5 0 人
	胸部エックス線検査車椅子（臥位直接撮影 デジタル方式に限る）	5 人
特殊健康診断 （有機溶剤）	有機溶剤基本健診（業務経歴・既往歴・自他覚症状）	3 0 人
	有機溶剤：ノルマルヘキサン 代謝物検査（尿中 2, 5-ヘキサンジオン）	2 0 人
	有機溶剤：N,N-ジメチルホルムアミド 代謝物検査（尿中 N-メチルホルムアミド）、肝機能検査（AST（GOT）・ALT（GPT）・ γ -GTP）	1 0 人
	有機溶剤：トルエン 代謝物検査（尿中馬尿酸）	1 0 人
	有機溶剤：キシレン 代謝物検査（尿中メチル馬尿酸）	1 0 人
	有機溶剤：クレゾール 肝機能検査（AST（GOT）・ALT（GPT）・ γ -GTP）	1 0 人

健康診断名	検査項目	予定延べ人数 (金額算出用)
特殊健康診断 (電離放射線)	<ul style="list-style-type: none"> ・問診・医師診察（飛ばく歴、自覚症状及びその評価、白内障に関する目の検査、皮膚の検査） ・血液検査（白血球数、白血球百分率、赤血球数、血色素量又はヘマトクリット） 	10人
胃がん検診	エックス線検査（直接撮影 デジタル方式に限る）	80人
大腸がん検診	便潜血反応検査 2日法	450人
情報機器作業健康診断	<ul style="list-style-type: none"> ・問診・医師診察（業務歴調査、既往歴調査、自覚症状の有無の調査（眼疲労を主とする視器に関する症状、上肢、頸肩腕部および腰背部を主とする筋骨格系の症状及びストレスに関する症状）） ・眼科学的調査（視力、屈折、眼位及び調節機能） ・筋骨格系に関する検査（上肢の運動機能、圧痛点等） 	110人
石綿健康診断	一次検査 <ul style="list-style-type: none"> ・問診（既往歴、自覚症状・他覚症状の有無、業務の経歴） ・内科診察 ・胸部エックス線検査（直接撮影 デジタル方式に限る） 	16人
	二次検査（一次検査で必要と判断された場合のみ実施） <ul style="list-style-type: none"> ・問診・医師診察 ・胸部CT ・喀痰の細胞診又は気管支鏡検査 	1人
結核検査	胸部CT	1人
	赤沈検査	1人
	喀痰検査（塗抹）	1人
	喀痰検査（培養）	1人
	結核感染検査（QFT-TB ゴールドプラス又はそれと同等以上の精度がある検査方法）	1人
感染症対策健診	HCV 抗体検査（定量）	5人
	麻疹抗ウイルス抗体検査（EIA 法）	5人
	風疹抗ウイルス抗体検査（EIA 法）	5人
	結核感染検査（QFT-TB ゴールドプラス又はそれと同等以上の精度がある検査方法）	20人
保健指導	1名あたり30分程度の指導（30分には準備、個別記録作成含む）。約90人	45時間

<参考>水道局で実施見込みの特殊健康診断

※参考情報のため入札金額には含めないこと

健康診断名	検査項目	予定延べ人数
特殊健康診断 (特定化学物質)	特定化学物質基本健診(業務経歴・既往歴・自他覚症状)	数人
	特定化学物質:マンガン及びその化合物 握力測定	数人
	特定化学物質:ジクロロメタン 肝機能検査(AST(GOT)・ALT(GPT)・ γ -GTP)、血清総ビリルビン、ALP(アルカリフォスファターゼ)	数人
	特定化学物質:クロム酸及びその塩 鼻腔所見の有無の検査、胸部エックス線撮影(4年以上従事した者)	数人
	特定化学物質:コバルト及びその無機化合物	数人
	特定化学物質:シアン化カリウム	数人

別紙3 各健診の実施スケジュール

①定期健康診断・特定業務従事者健康診断・特殊健康診断・感染症対策健康診断（定健等）

②雇入時健康診断（雇入）

③胃がん検診（胃）

④大腸がん検診（大腸）

⑤情報機器作業健康診断（情報）

⑥石綿健康診断（石綿）

⑦保健指導

	①定健等		②雇入		③胃 ⑤情報	④大腸	⑥石綿	⑦保健 指導
	1回目	2回目	1回目	2回目				
個別打合せ	2月	10月	2月	11月	7月	8月	6月・ 12月	9月
市からの データ提供	5月中旬	11月上旬	4月上旬	12月上旬	9月上旬	10月 中旬	健診日の 1か月前 まで	10月 下旬
受診票納 品(※1)	14日前まで		7日前ま で	14日前 まで	20日前 まで	20日前 まで	20日前 まで	なし
健診実施	6月下旬 ～7月	11月下旬 ～12月	4月下旬	1月	10月 ～12月	11月	8月・ 2月	12月
結果納品	健診後1か月以内		健診後1か月以内		検診後1 か月以内	検診後1 か月以内	健診後1 か月以内	3月末 まで

※1 健診実施日を基準として、表に記載された日数よりも前までに納品

別紙4 成果物一覧表

共通事項

必要部数は一部ずつ。各成果物内に、健診名を入れること。（例：定期健康診断結果通知書、大腸がん検診結果一覧表 など）

定期健康診断・雇入時健康診断・特定業務従事者健康診断

成果物	注意点・備考
結果通知書 (受診者宛) (紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・受診者ごとに作成すること。 ・所属名、氏名、職員番号、生年月日、年齢、受診日、既往歴、自覚症状、項目ごとの検査結果及び判定、総合判定、診察所見並びに注意指示事項を表示したものであること。これら以外の項目も必要に応じ記載すること。様式は任意。 ・健康診断実施日単位で、作成でき次第順次納品すること。 ・結果通知書の内容が他に漏洩しないよう封筒に入れ、封緘したものを納入すること。ただし、要精密検査者・要医療者については、封筒に「職員健康診断の結果について（別紙8）」及び「診療情報提供書（主治医向け。健康診断結果を記載したもの）」を同封し、封をせずに納入すること。その場合、封筒はタック糊などにより、すぐに封緘ができる状態のものとする。 ・なお、システムの封入誤りが絶対に生じない方法で納品が可能な場合は同封のうえ封緘した状態での納品でも可能とする。 ・「職員健康診断の結果について（別紙8）」は原則この様式とするが、詳細については倉敷市と受託者との協議により決定するものとする。 ・所属コード順、職員番号順にとりまとめて納品すること。
結果一覧表 (紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・結果通知書（受診者宛（紙））の納入ごとに結果通知書に対応した一覧表を納品すること。 ・一覧表に記載する項目は結果通知書と同一の項目とする。 ・一覧表のレイアウトは任意 ・所属コード順（改頁）、職員番号順にすること。 ・協議のうえ倉敷市が不要と判断した場合は作成を省略できるものとする。
結果一覧表 (データ)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉敷市が別途指定するレイアウトにより健康診断結果を取りまとめ、CSV形式で記録したものをCD-R等に保存して受診日ごとに提出すること。 ・上記とは別に、健診終了後、全職員の診断結果を取りまとめ、CSV形式で記録したものをCD-R等に保存して提出すること。 ・上記データには、特定保健指導に使用する問診項目（喫煙習慣、飲酒習慣、運動習慣等）も含むこと。 ・所属コード順、職員番号順にすること。 ・有所見者（判定C以上）を抽出したCSVデータを別に作成すること（データ項目は同じ）

	<ul style="list-style-type: none"> ・倉敷市が必要と判断した場合には、日本医学健康管理評価協議会が公表している健診標準フォーマット等、全国的な標準レイアウト形式で、直近の年度から過去5年分（受託者がデータを所有している場合に限る）のデータを改めて、原則無償で倉敷市へ提供するものとする。その場合の詳細なレイアウトや納期については別途倉敷市と協議する。また、このデータ提供に伴い受注者側にシステム改修が必要となった場合の費用負担は、別途倉敷市と協議する。（以下「健診標準フォーマット等への対応」と記載する。）
要精密検査一覧（紙）	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断結果通知書（受診者宛）の納品ごとに、要精密検査者を抽出し、一覧リストを作成する。 ・職員番号、氏名、所属コード、所属名、受診日の項目は必須。それ以外の項目は別途協議により確定する。 ・所属コード順（改頁）、職員番号順にすること。
健診結果集計表（紙及びデータ）	<ul style="list-style-type: none"> ・次の単位で各健診が終了後にデータを集計し、法定項目ごとに実施者数、有所見者（C以上）数等を全体及び男女の別に集計し、記載すること。 定期健康診断（6～7月） 定期健康診断（11～12月） 特定業務従事者健康診断（6～7月） 特定業務従事者健康診断（11～12月） 雇入時健康診断（4月） 雇入時健康診断（11～12月） 雇入時健康診断（1月） ・集計の詳細な内容については倉敷市と受託者との協議により決定するものとする。 ・データについてはエクセルファイルで作成したものをCD-R等に保存して納品すること。

胃がん・大腸がん・情報機器作業

成果物	注意点・備考
結果通知書 （受診者宛） （紙）	<ul style="list-style-type: none"> ・受診者ごとに作成すること。 ・所属名、氏名、職員番号、受診日、検査結果、判定、所見及び注意指示事項を表示したものであること。これら以外の項目も必要に応じて記載すること。様式は任意。 ・結果通知書の内容が他に漏洩しないような形で納入すること（封筒に入れ封緘したものや圧着ハガキ等を使用する等） ・所属コード順、職員番号順にとりまとめて納品すること。 ・胃がん、大腸がんの精密検査対象者には「診療情報提供書」を同封し、<u>封をせずに納入すること</u>。その場合、封筒はタック糊などにより、すぐに封緘ができる状態のものとする。

結果一覧表 (紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・項目は結果通知書（受診者宛）と同一とする。 ・一覧表のレイアウトは任意 ・所属コード順（水道局、ボートレース事業局、市民病院、それ以外の所属で改頁）、職員番号順にすること。
結果一覧表 (データ)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員番号、氏名、所属コード、所属名、受診日、健診結果の項目は必須。それ以外の項目は任意とする。CSV形式で記録したものをCD-R等に保存して健診の種類ごとに提出すること。 ・所属コード順、職員番号順にすること。 ・倉敷市が必要と判断した場合には「健診標準フォーマット等への対応」を行う。
要精密検査一覧表（紙）	<ul style="list-style-type: none"> ・胃がん、大腸がん検診のみ対象 ・定期健康診断に準ずる。ただし、水道局、ボートレース事業局、市民病院、それ以外の所属で改頁を行う。

特殊・石綿・感染症対策健康診断、結核検査

成果物	注意点・備考
結果通知書 (受診者宛) (紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・受診者ごとに作成すること。 ・所属名、氏名、職員番号、受診日、検査結果、判定、所見及び注意指示事項を表示したものであること。これら以外の項目も必要に応じて記載すること。様式は任意。 ・結果通知書の内容が他に漏洩しないような形で納入すること（封筒に入れ封緘したものや圧着ハガキ等を使用する等） ・所属コード順、職員番号順にとりまとめて納品すること。
結果一覧表 (紙)	<ul style="list-style-type: none"> ・項目は結果通知書（受診者宛）と同一とする。 ・一覧表のレイアウトは任意 ・所属コード順、職員番号順にすること。
結果一覧表 (データ)	<ul style="list-style-type: none"> ・原則不要。 ・倉敷市が必要と判断した場合には「健診標準フォーマット等への対応」を行う。
有所見者一覧表（紙）	<ul style="list-style-type: none"> ・結果通知書（受診者宛）の納品ごとに、有所見者（C判定以上）を抽出し、一覧リストを作成する。 ・所属コード順（改頁不要）、職員番号順にすること。

保健指導

成果物	注意点・備考
指導結果一覧表（紙及びデータ）	指導内容がわかる資料。詳細については倉敷市と受託者との協議により決定するものとする。